

「六郷山」国史跡答申記念

特別陳列

六郷山の古文書

◆会 期：令和6年7月17日（水）～9月16日（月）

◆会 場：大分県立歴史博物館平常展
「六郷山の文化」コーナー

◆みなさまへ◆

令和6年6月24日、国の文化審議会は、六郷山[ろくごうさん]を国の史跡として指定するよう、文部科学大臣へ答申しました。

今回は、長安寺[ちょうあんじ]・天念寺[てんねんじ]・夷岩屋[えびすいわや]（豊後高田市）と岩戸寺[いわとじ]（国東市）の4つが答申されました。

当館の平常展は「くらしと祈り」をテーマとし、6つの展示コーナーと富貴寺大堂の世界があります。そのひとつに、「六郷山の文化」のコーナーがあります。今回の国史跡への答申を記念し、同コーナーで六郷山の歴史をたどる上で、重要な「歴史の証人」といえる、六郷山ゆかりの古文書[こもんじょ]を特別公開いたします。

大分県立歴史博物館（宇佐風土記の丘）

◆特別陳列「六郷山の古文書」◆

今回の国史跡への答申を記念して、平常展「六郷山の文化」展示品を入れ替え、「六郷山の古文書」を展示いたします。いずれも、六郷山の歴史を知る上で、欠かすことができないものです。

<主な展示品紹介>

★一部展示替をいたします。

○余瀬文書[よぜもんじょ] 大分県指定有形文化財 大分県立歴史博物館蔵
六郷山のうち、夷岩屋(現在の霊仙寺・実相院・六所神社)に関する史料です。六郷山の歴史を知る上で基本となるものです。

★展示替をいたします。

通期 六十六部奉納札所覚書[ろくぶほうのうふだしょおぼえがき]
7/17~8/12 夷住僧行源解状案[えびすじゅうそうぎょうげんげじょうあん]
8/14~9/16 六郷山別当下文[えろくごうさんべつとうくだしぶみ]

○六郷山本中末寺次第并四至等注文案(小山田文書)

[ろくごうさんほんちゅうまつじしだいならびにしいしとうちゅうもんあん]

大分県指定有形文化財

個人蔵

建武4年(1337)に作成されたもので、六郷山のお寺ごとに、領域等を記したものです。六郷山の変遷を知る上で、基本となる記録です。

○長岩屋住僧置文案[ながいわやじゅうそうおきぶみあん]

個人蔵

応永25年(1418)に作成されたもので、長岩屋(天念寺)の領域にある屋敷の名前、納める年貢のことなどが記されています。お寺による地域の支配の様子が具体的にわかる古文書です。

○道脇寺文書[みちわきじもんじょ]

個人蔵

長安寺の領地でもある豊後高田市加礼川地区に伝わったもので、鎌倉時代から室町時代の古文書があります。地域の開発を知ることができる古文書類です。 ※後期(8/14~9/16)に展示